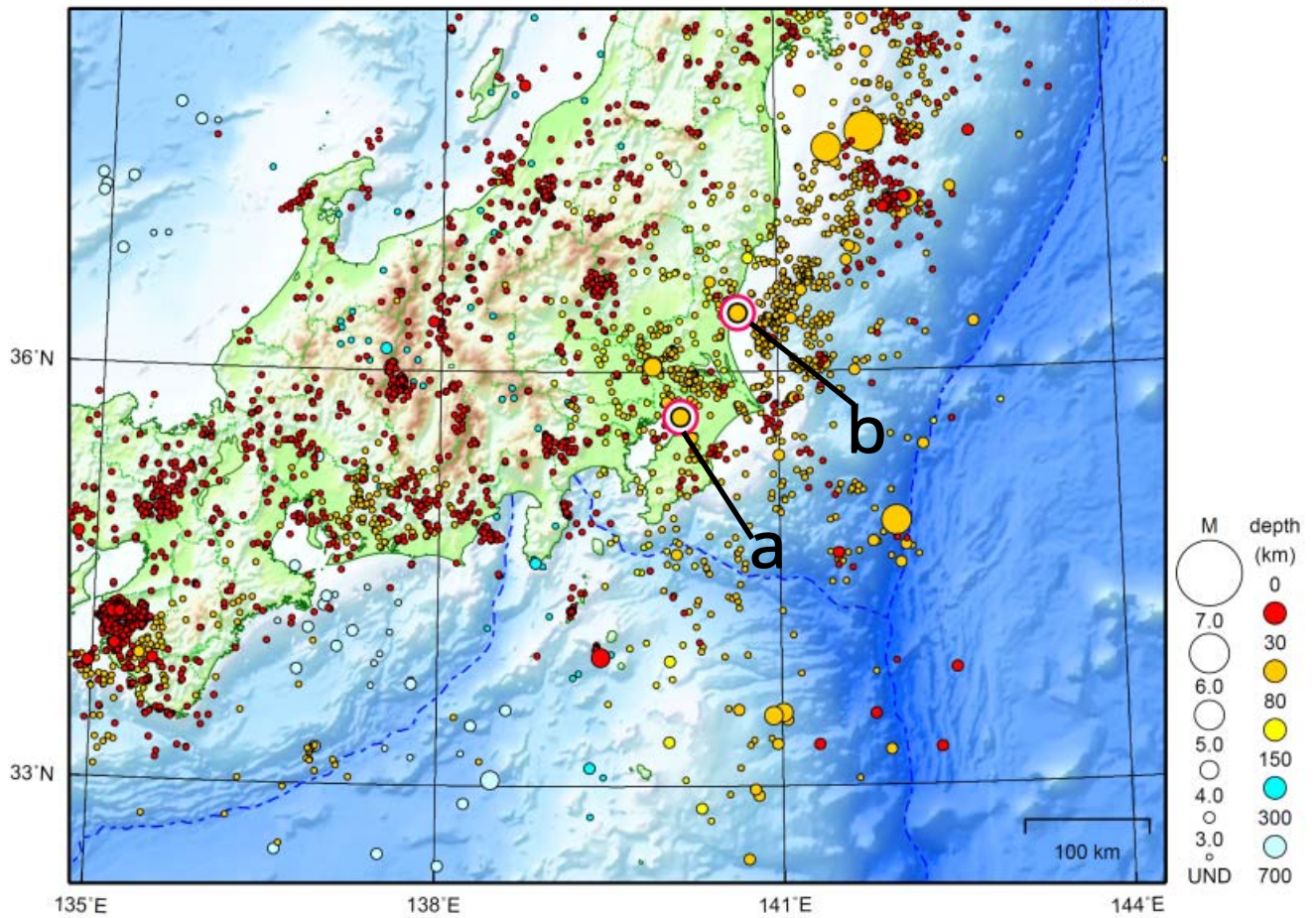


関東・中部地方

2010/03/01 00:00 ~ 2010/03/31 24:00

N=4085



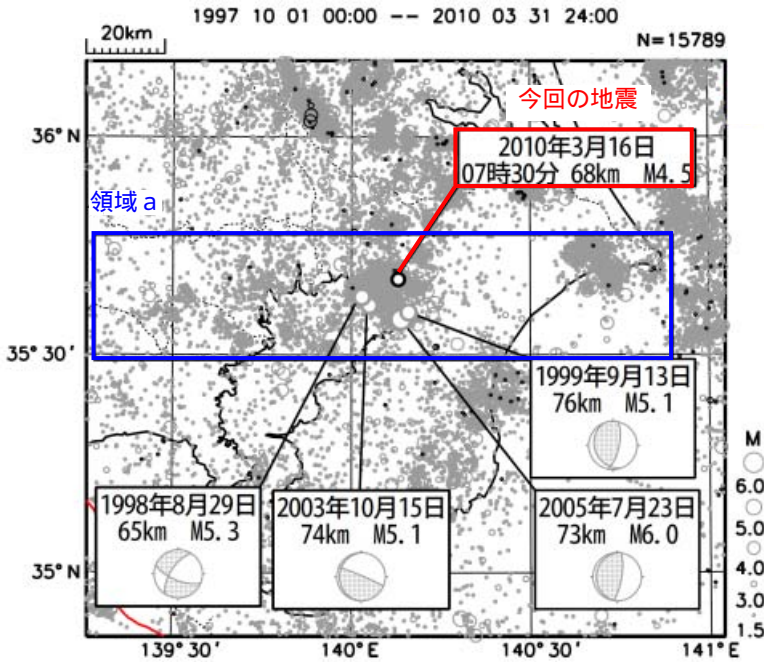
地形データは日本海洋データセンターの J-EGG500、米国地質調査所の GTOPO30、及び米国国立地球物理データセンターの ETOPO2v2 を使用

- a) 3月16日に千葉県北西部で M4.5 の地震 (最大震度 3) が発生した。
- b) 3月31日に茨城県沖で M4.6 の地震 (最大震度 4) が発生した。

[上述の地震は M6.0 以上または最大震度 4 以上、陸域で M4.5 以上かつ最大震度 3 以上、海域で M5.0 以上かつ最大震度 3 以上、その他、注目すべき活動のいずれかに該当する地震。]

3月16日 千葉県北西部の地震

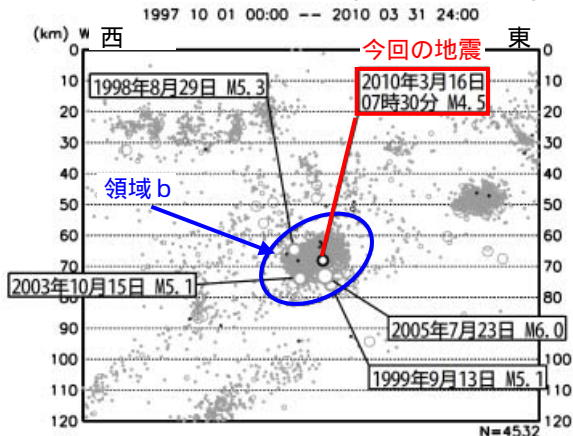
震央分布図(1997年10月以降、深さ0~120km、M 1.5)
(2010年3月以降の地震を濃く表示)



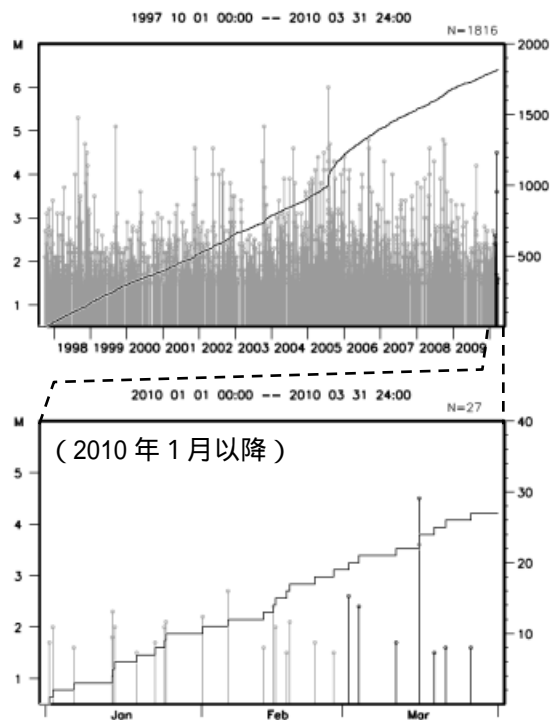
2010年3月16日07時30分に千葉県北西部の深さ68kmでM4.5の地震(最大震度3)が発生した。この地震は沈み込む太平洋プレートとフィリピン海プレートの境界付近で発生した地震であった。

今回の地震の震源付近(領域b)は、M5.0以上の地震が時々発生するなど、地震活動が活発な領域で、最近では2005年7月23日にM6.0(最大震度5強)の地震が発生している。

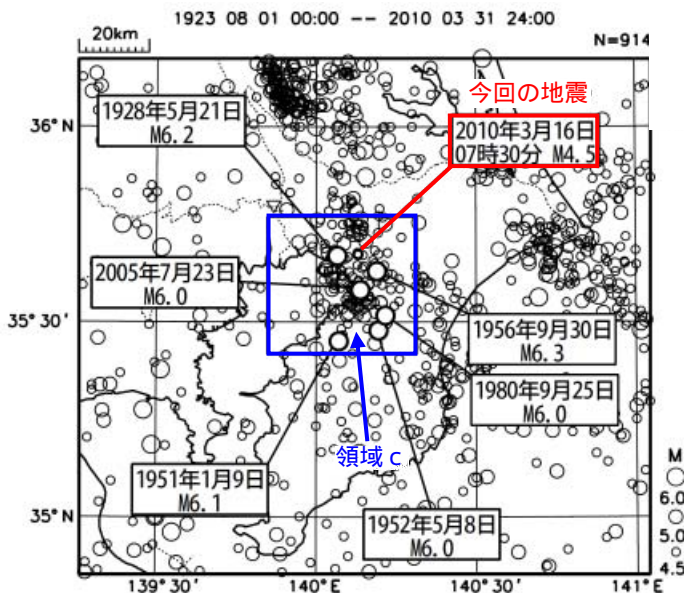
領域a内の断面図(東西方向投影)



領域b内の地震活動経過図、回数積算図

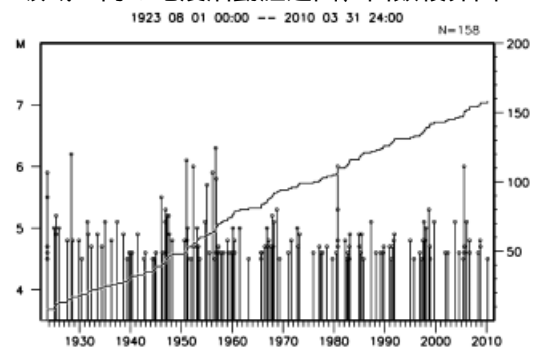


震央分布図(1923年8月以降、深さ0~120km、M 4.5)



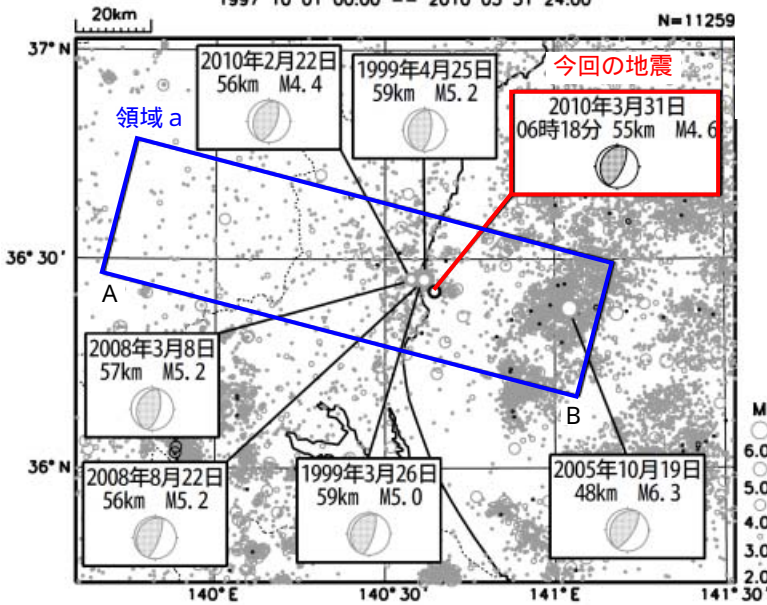
1923年8月以降の活動を見ると、今回の地震の震央付近(領域c)では、M6.0以上の地震が6回発生している。最大の地震は1956年9月30日のM6.3(最大震度4)の地震である。

領域c内の地震活動経過図、回数積算図



3月31日 茨城県沖の地震

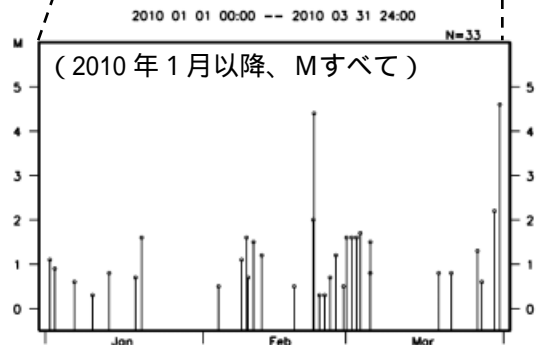
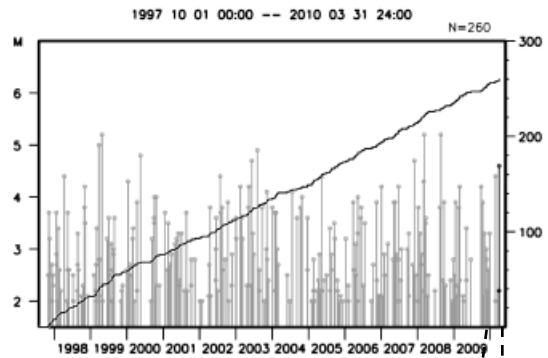
震央分布図(1997年10月以降、深さ0~120km、M 2.0)
(2010年3月以降の地震を濃く表示)
1997 10 01 00:00 -- 2010 03 31 24:00



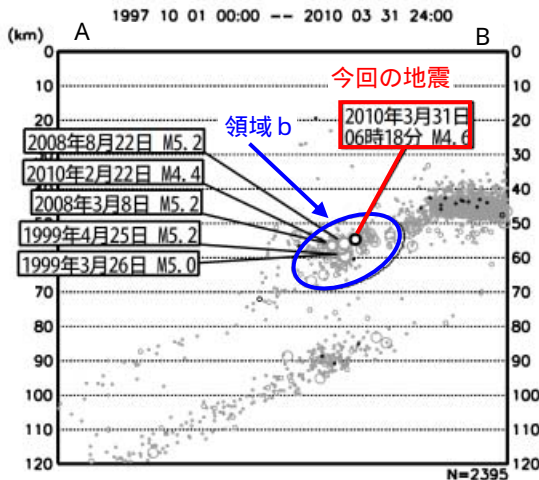
2010年3月31日06時18分に茨城県沖の深さ55kmでM4.6の地震(最大震度4)が発生した。発震機構は西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、沈み込む太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した地震である。

今回の地震の震源付近(領域b)は、M5クラスの地震が時々発生するなど、地震活動が活発な領域である。最近では2008年3月8日、8月22日にそれぞれM5.2の地震が発生している。

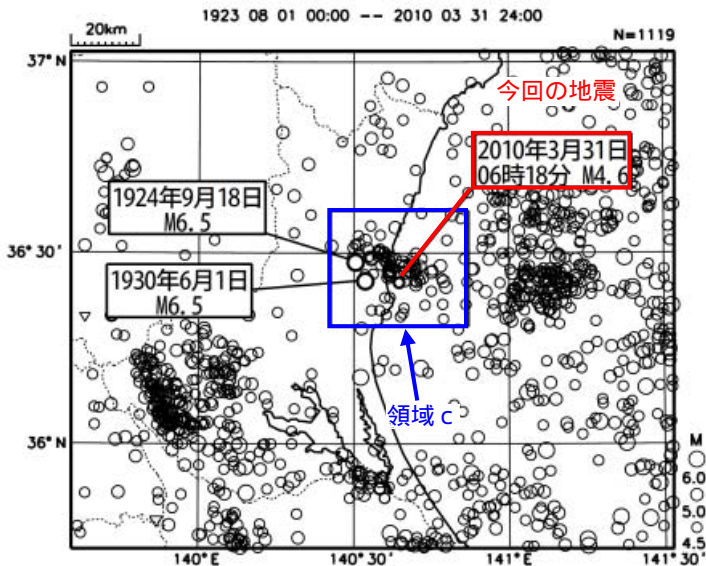
領域b内の地震活動経過図、回数積算図



領域a内の断面図(A-B投影)



震央分布図(1923年8月以降、深さ0~120km、M 4.5)



1923年8月以降の活動を見ると、今回の地震の震央付近(領域c)では、1924年と1930年にM6.5の地震が発生しているが、それ以降M6.0を超える地震は発生していない。

領域c内の地震活動経過図、回数積算図

